

宮 通 信

和歌山市立宮小学校

必要な時に必要な手をかける

夏が急にやってきたかのような暑さの中、今年も学習園では野菜の苗、花の苗が植えられ、玄関や体育館の周りには1・2年生の植木鉢や5年生のバケツ稻が並びました。

1年生はあさがおの種まき。先生に名前を書いてもらった新しい植木鉢に土を入れ、4つぶの種を大事そうにまいていきます。「あさがおさんが気持ちよく入れるようなベッドを作ろう。優しくお布団をかけてあげよう。」「どんな色の花が咲くかな。きれいに咲くといいな。」・・・

2年生では、自分が選んだ夏野菜の苗を植えています。去年育てたチューリップの球根を取り出し、固くなった土に肥料を入れて、小さい両手で一生懸命混ぜていい土を作ります。野菜の苗を移し替えた後は毎日たっぷりお水をあげています。「大きくなあれ、おいしくなれ。」と声をかけながら。一人一人大切に育てた野菜が大きく育ち、おいしいきゅうりやトマトなどが収穫できるといいなと思います。

さて、かわいい1・2年生と一緒に作業をしているうちに、北海道のある小さな小学校の校長先生のお話を思い出しました。その小学校では、全校で地域の方に教えていただきながら農園の作付けをするそうですが、その時の農家の方の言葉に考えさせられたという話です。

よい野菜を育てるには「野菜の気持ちになることが一番」というのです。「ちょっと暑いかな」「ちょっと水がほしいかな」というように、いつも野菜の気持ちになつて考えると、必要な時に必要な手をかけてやることができるので、「毎日野菜を見ていると、少しずつ成長し変化していることに気づくが、その変化はいいことばかりではなく時には悪い変化のときもある。その小さな変化に気づき、早めに対処することが大切」なのだと思います。当たり前のことなのでしょうが、実に奥が深い言葉だと考えさせられました。「相手の気持ちを考える」ことは、心の教育として子どもたちにつけさせたい大切な力であり、「必要な時に必要な手をかける」は、教師にとっても親にとっても意識したい、子育ての極意のようなものだからです。

学習園の野菜も、一人一鉢の花や野菜も放っておくと枯れてしまうし、何も考えず水をやりすぎると根っこが腐ってしまい、ちょうど良い世話をするのは難しいものです。子どもたちの健やかな成長のためにも、常に気にかけ変化を見落とさないことが大切なのです。学校と家庭が手を取り合って「目はかけて手はかけすぎず、つかず離れず」宮の子どもたちを健やかに育てていきたいと考えています。(教頭 中村祐佳子)

6月の予定



日	曜	行 事 等
1	月	振替休業 開校記念日(142回)
2	火	登校指導 セーフティーネットの日
3	水	部別学年別研修会 児童下校13:00頃(6年4組は14:30頃)
4	木	眼科健診2・4・6年
5	金	クリーンセンター見学 4年3・4組 校区探検2年
6	土	土曜教室 子どもセンター(サッカー教室)
7	日	危険箇所点検
8	月	キッズサポート教室2年 避難訓練
9	火	スポーツテスト4年 校区探検2年 移動図書館
10	水	スポーツテスト5年
11	木	スポーツテスト2年 社会見学6年(紀伊風土記の丘) 諸費振替日
12	金	スポーツテスト6年 クリーンセンター見学4年1・2組
13	土	達磨・鳴島自治会夜間避難訓練
14	日	達磨・鳴島自治会夜間避難訓練
15	月	スポーツテスト3年 プール清掃 ※日進中学校卓球部に体育館貸与開始
16	火	スポーツテスト1年 校区探検2年 ~8/31日まで(予定)
17	水	日進ブロック人権教育研究会(総会・講演会)
18	木	
19	金	ICT支援員学校訪問
20	土	土曜教室 水泳指導予定
21	日	1・2限 3・4限 5・6限
22	月	水泳指導開始 6年 2年 4年
23	火	社会見学5年(読売新聞社) 給食試食会 3年 1年 予備
24	水	校内研究授業(3年2組)児童下校13:00頃(3年2組は14:30頃) 5年 2年
25	木	6年 1年 4年
26	金	ウメの授業4年 2年 3年 予備
27	土	学校美術展(県民文化会館)
28	日	学校美術展(県民文化会館)
29	月	5年 1年 6年
30	火	予備 2年 4年
七 予 月 定	7月 1日(水)セーフティーネットの日	
	7月17日(金)1学期終業式 7月19日(日)宮フェスタ	
	7月21日(火)・22日(水)個人懇談会	

*子どもたち見守り隊の皆様や保護者の皆様には、児童の登下校の見守り活動等において、いつもお世話になりますありがとうございます。今月(6月)は、2日(火)がセーフティーネットの日になっていますのでよろしくお願い致します。※運動会が順延した場合は、4日(木)となります。